

愛車協だより5月号

令和8年5月10日発行
愛知県自動車車体整備協同組合
責任者：村井寿伸

監事監査及び正副理事長会&総務委員会の実施

4月20日(月)11時00分から愛車協事務局内において「監事監査」が開催されました。平岩理事長立会いのもと専務理事が概要を説明して金原監事及び加藤監事が帳簿や収支報告書の記載や帳簿等と領収書、通帳を突き合わせた結果、内容的に問題が無いことの確認を行い、令和7年度の最終的な決算書類等の監査・証明を行いました。



また、その2日後4月22日(水)にはZoom会議により愛車協事務局及び各事業場から正副理事長、専務理事、特認部会長及び推奨部会長の計8名が出席して「正副理事長会及び総務委員会」が開催されました。新規入会希望者のほか、24日(金)に開催される「第193回理事会」の議題となっている総会の内容等の議題について審議し全て承認されました。

第193回理事会開催

4月24日(金)14時00分から、愛知県自動車会館において、理事14名が出席して第193回理事会が開催されました。冒頭、平岩理事長の挨拶から始まり議案の審議に移りました。審議事項の1.組合員の加入について、2.賛助会員の加入について、3.令和7年度決算報告について、4.通常総会の議案書について、5.通常総会運営について、6.通常総会後の勉強会についてはすべて承認されました。その後報告事項として7.日車協連の動き、8.その他(アンケートの依頼等)について説明が行われ、16時15分に終了しました。



通常総会開催及び勉強会のお知らせ

通常総会 日時：令和8年5月27日(水)13時30分～14時30分

場所：愛知県自動車会館5階 第1会議室

※総会出欠連絡票は5月15日(金)までに必ず提出をお願いします。

また、ご欠席の場合は必ず委任状をご記入のうえの提出をお願いいたします。

勉強会 日時：令和8年5月27日(水)15時00分～16時00分(その後30分間：質疑応答)

場所：愛知県自動車会館5階 第1会議室

会費：支部加入の方支部負担(支部組合員×500円)、一般組合員500円/人、
組合員外800円/人

総会・勉強会ともに多数の組合員様のご出席をお願いいたします。



令和6年度共同購買等協力組合員BEST10社

令和7年度の共同購買・斡旋手数料・HP等には、全組合員数の約31%42社の組合員様
がご協力くださいました。事務局から心より感謝申し上げます。

上位3社の方は来る総会で理事長表彰を受賞されますが、ここに「BEST10社」を掲載して敬意を表させていただきます。

1. 株関戸钣金(尾北支部)
2. フジ自動車工業株(昭和支部)
3. 板津钣金(尾北支部)
4. 株加藤钣金整備(北支部)
5. 有太陽工業所(豊橋支部)
6. 有アイ自動車钣金(昭和支部)
7. 株加藤自動車钣金(北支部)
8. 松本車体整備株(西支部)
9. 東海自動車株(尾北支部)
10. 株ファブリカコミュニケーションズ(西支部)

組合員の皆様、令和8年度もご協力の程よろしくをお願いいたします。



組合員の新規加入について

第193回理事会において1社の組合員様が加入されましたのでご紹介いたします。

株式会社ORANGE Pit 代表者名：伊藤正隆 工場長：辻村政紀（北支部）

名古屋市守山区大字中志段味字東原 2508

電話：052-737-0246 FAX：052-737-0246

・事業内容：自動車の板金・塗装

特定整備の取得希望もありますので、組合としても支援したいと思います。

新組合員として、これからよろしくお願いいたします。



賛助会員の新規加入について

第193回理事会で1社の賛助会員様が加入されましたのでご紹介いたします。

株式会社エィニーズガレージ 代表者名：藤本明治

稲沢市横地 4-71

電話：0587-81-6567 FAX：0587-81-6568

・事業内容：自動車電子制御整備、電子制御整備スクリーニング事業、
電子制御整備機器開発・販売

昨年度まで組合員として加入されていましたが、今後はエーミング関連の専門家として組合員をサポートしていきたいとのことから組合を退会し賛助会員となりました。昨年度まで教育委員を務めていただき、引き続き教育委員として参加していただきますので、これからもよろしくお願いいたします。



特定整備工場の申請状況

電子制御装置整備の取得済工場数は、4月末現在愛知県全体で4,128工場（愛整振情報）となっており、その内愛車協組合員（131社）の取得数は次のとおりです。

- ① 整備主任者等資格取得講習受講済者数：144人
- ② 電子制御装置整備認証取得工場数：119社
- ③ ②のうち電子制御装置整備認証のみ（分解整備未取得）取得工場数：29社



中東情勢に伴う石油関連製品等車体整備業への影響について

現在、中東情勢に伴い石油関連製品の流通が滞り、入手が困難になるなど車体整備事業への影響が大きく深刻な問題となっています。しかしながら、経産省・国交省などは現場の現況が見え辛く情報を集めているほか、日車協連も実態の把握を行っておりますので、皆様の現状を知っていただくためにも厳しい現状を上げていただきたくお願いします。

国交省相談窓口：中部運輸局自動車技術安全部整備課 / 車協連実態調査フォーム：

dbt-seibi-shaken★kimilitgo.jp

URL QRコード →



https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfnKrt5BtQ7y7B5U0cdKPovHULZE9D24Y2U_2c3Yj_mcdkQg/viewform

編集後記

“五月晴れ”という言葉はもともと旧暦の5月に使っていた言葉で、現在の6月に相当していることから梅雨の晴れ間のことを指しているのですが、今年のゴールデンウィークはまさに梅雨を思わせるような天気が多く、ところどころで“五月晴れ”が見られるような連休でした。

皆様はレジャーとか楽しまれたのでしょうか？私はどこへ行っても混雑し、ホテルなどはGW価格、往復の交通などは満席・渋滞など、休日を楽しむと言うより“疲れる”と感じてしまうので家でゴロゴロ…。車体整備業界は中東情勢の影響が収まらず先行きが不透明なところですが、政府の迅速な対応を期待するとともに業界の“五月晴れ”が早く来ることを祈っています。